

【お寄せいただいたアンケートにお答えします】

ご意見1 「オーラルインタープリテーションでは、どの程度までのジェスチャーや動き、歌などパフォーマンスが許されているのでしょうか。基準を教えてくださいと、指導に生かします。」（先生）

→「2017年度の募集要項に詳細をまとめましたので、ご確認ください。」

ご意見2 「教員にとって、使用できるPCが限られた状況で、特定の時間にWebから申し込むことは難しい。本年度のような先着順受付という方法は避けてほしい。」（先生）

→「2017年度は、2段階に分けて募集することになりました。詳細は募集要項をご確認ください。」

ご意見3 「中学生・高校生は別に審査してください。」（先生）

→「2017年度は、中学生・高校生合同で発表していただきますが、審査は別で行います。」

第21回英語オーラルインタープリテーションコンテストの際に頂いたご意見と同様のご意見につきましては、今回は割愛させて頂いております。昨年のご意見は以下のページよりご参照ください。

<http://depts.nanzan-u.ac.jp/ugrad/tandai/contest/item/2015%20OIC%20Responses%20to%20Questionnaire.pdf>

【みなさんからの声】（一部抜粋）

- ・どの学校も個性豊かでおもしろかった。みんな一生懸命練習してきたことが伝わってきて、刺激にもなった。
- ・中学生がすごかった。1年生なのに発音、強弱ができていて驚いた。
- ・高校生方の発表が見れてとてもいい体験になりました！それぞれの学校で雰囲気が全然違っておもしろかったです！
- ・今年初めての参加でしたが、出張授業より大変お世話になりました。事務局の方々も大変丁寧にご連絡頂きまして、ありがとうございました。英語を学ぶ楽しさを中学生でも学べる機会を与えてくださり、ありがとうございました。教員としても多くのことを学ぶ機会となりました。
- ・中学生のクオリティーの高さに驚きました。どこのグループも練習を重ねているのが伝わってきました。これからは是非続けてほしいです。
- ・しっかり練習してきたことが自信になっているのか、表情もとてもよく、楽しそうに発表している姿が印象的でした。
- ・中学生、高校生の枠を超えて、英語教育の取り組みの参考になる良い機会だと思いました。
- ・私は南山の学生ですが、中学生も高校生もとてもレベルが高くてびっくりしました。大学生も刺激されると思います。
- ・参加者の皆さんのレベルの高さに驚きました。すごく刺激を受けたので、これからは英語力向上に努めていきたいです。

- それぞれのグループが題材に沿った話し方、ジェスチャー、感情表現をしていて、とても楽しんでみる事ができました。今回は中学生と同じ部門ということで、ハイレベルな中学生の発表も聞くことができ、すごく光栄でした。昨年もでしたが、スピーチの“吸引力”を実感しました。
- とてもおもしろかったです。普段触れ合うことのない学校のスピーチが聞けてとても良かったです。
- 初めて参加しました。個性あふれる各団体の発表に圧倒されました。練習は大変で楽なものではありませんが、貴重な体験ができました。とても楽しかったです。
- 想像以上に他の出場者の方の演技が素晴らしく、さらに上を目指さなければいけないと思わず奮い立たされました。
- どの学校もとてもレベルが高く、中学生も高校生と同じくらい上手でとても驚きました。
- 初めてこの大会に参加させていただき、英語でのスピーチの表現の難しさを改めて実感しました。中・高生関係なく今までどれだけ熱心に練習をしてきたかなどの様子が伺うことのできる良い機会だと思いました。
- どのグループも本当にレベルが高くて驚きました。抑揚のつけ方や話すスピード、強弱のつけ方、ジェスチャーなどたくさんのお話を学ぶことができました。今日、この日のためにどのグループも一生懸命練習したのだと考えると胸がいっぱいになりました。
- 今年からコンテスト部門で中学と高校がいっしょだったということですからすごく緊張しました。みんなな表現や行動、発言法がきれいで、レベルが高かったです。
- 中学生、高校生と同時にみるとおもしろいなと感じた。どの学校の発表にも工夫があって、素晴らしかったです。